

令和 6 年度藤里町社会福祉協議会事業報告

【 法人運営部門 】

○法人運営部門は、適切な法人運営や事業経営を行うとともに、総合的な企画や各部門間の調整等、社協事業全体のマネジメント業務を行いました。

1) 法人運営

◎理事会の開催

① 令和 6 年 4 月 4 日（木）（みなし実施日）

議案 （定款第 31 条第 2 項による書面決議）

欠員による監事の選任の提案について

評議員会における「欠員による監事の選任について」の

決議の省略（書面決議）について

② 令和 6 年 5 月 30 日（木）（理事出席 7 名 監事出席 2 名 欠席 理事 2 名）

議案 令和 5 年度藤里町社会福祉協議会事業報告（案）について

令和 5 年度藤里町社会福祉協議会収支決算報告（案）について

令和 5 年度藤里町社会福祉協議会監査報告について

役員の選任の提案について

令和 6 年度藤里町社会福祉協議会定時評議員会の招集について

③ 令和 6 年 7 月 5 日（金）（理事出席 9 名 監事出席 2 名 欠席 0 名）

議案 令和 6 年度 第 48 回藤里町社会福祉大会における被表彰者について

役員の選任の提案について

任期満了に伴う第三者委員の委嘱について

令和 6 年度藤里町社会福祉協議会評議員会の招集について

④ 令和 6 年 12 月 20 日（金）（理事出席 10 名 監事出席 2 名 欠席 理事 1 名）

議案 令和 6 年度歳末たすけあい運動配分（案）について

⑤ 令和 7 年 3 月 13 日（木）（理事出席 9 名 監事出席 2 名 欠席 理事 2 名）

議案 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について

令和 6 年度藤里町社会福祉協議会補正予算（案）について

令和 7 年度藤里町社会福祉協議会事業計画（案）について

令和 7 年度藤里町社会福祉協議会収支予算（案）について

評議員選任・解任委員会委員の選任について

役員等賠償責任保険契約の締結について

令和 6 年度藤里町社会福祉協議会評議員会の招集について

◎評議員会の開催

① 令和6年 4月11日（木）（みなし実施日）

議案（定款第16条第4項による書面決議）

欠員による監事の選任について

② 定時評議員会

令和6年 6月13日（木）（出席18名・欠席2名・監事出席1名）

議案 令和5年度藤里町社会福祉協議会事業報告（案）について

令和5年度藤里町社会福祉協議会収支決算報告（案）について

令和5年度藤里町社会福祉協議会監査報告について

理事の選任について

③ 令和6年 7月11日（木）（出席15名・欠席5名）

議案 理事・監事の選任について

④ 令和7年3月19日（水）（出席16名・欠席4名）

議案 令和6年度藤里町社会福祉協議会補正予算（案）について

令和7年度藤里町社会福祉協議会事業計画（案）について

令和7年度藤里町社会福祉協議会収支予算（案）について

◎監事会の開催

令和6年 5月21日（火）（出席2名）

令和5年度藤里町社会福祉協議会業務について

令和5年度藤里町社会福祉協議会収支会計について

◎役員研修の実施

日時 令和6年10月29日（火）

場所 あきた芸術劇場「ミルハス」大ホール

参加 20名（役員9名 民生児童委員3名 評議員5名 社協3名）

内容 令和6年度秋田県社会福祉大会参加

記念講演「”地域共生”を実現するために」

～包括的な相談支援、継続的な参加支援を考える～

講師 東京都立大学人文社会学部人間社会学科 准教授 室田 信一氏

2) 財務運営・管理

◎適正な担当者の配置

◎外部監査等の実施

北林会計事務所 月1回 他2回（決算・消費税・年末調整等）

3) 自主財源確保に向けた体制づくり

◎社協会員加入促進

令和6年度 加入状況 ※前年度実績（ ）

会 員 名	加 入 件 数	加 入 状 況
一般会員	9 5 6 世帯	8 3 . 8 2 % （ 8 4 . 0 7 % ）
特別会員	4 9 世帯	
団体会員	1 団体	
※上記他、特別会員に県外の方 2 名		

4) リスク管理・コンプライアンス管理体制の整備

◎第三者委員会の開催

日 時	場 所	内 容	参 加 者
令和7年3月28日(金) 10:30～11:30	総合福祉センター 相談室	社会福祉協議会 事業について	第三者委員1名 社協4名

◎介護及び障がい分野の事業所内研修の実施

各事業所別研修計画に基づく研修（月1回）の実施及び全事業所による会議を行いました。

- ・介護保険等会議 12回
- ・部門長・管理者会議（法令遵守、運営規程、BCP等）
- ・衛生委員会（健康診断、ストレスチェック、腰痛予防等）1回 11/20
- ・報酬改定研修 1回
- ・身体拘束等適正化検討委員会4回開催（7/24、9/11、12/11、2/12）
（内2回7/24、12/11 高齢者・障害者虐待防止対策検討委員会と合同開催）
- ・感染予防及びまん延防止対策検討委員会 5/14、10/28
- ・5月24日BCP計画自然災害シミュレーション研修
- ・10月28日BCP計画感染症等シミュレーション研修

5) 計画的な採用・異動・人事考課等の人事管理

◎適切な人事管理

介護保険事業等の安定的な経営と職員のキャリアアップを目指し、計画的な採用・異動等を実施しました。 職員採用 2名

6) 研修・能力開発等の計画的な人材育成

◎職員の資格取得研修助成

資格取得者 2名（介護福祉士1名、キャリアコンサルタント1名）
介護福祉士実務者研修（通信） 2名

7) 労働法制に基づいた労務管理

◎就業規則等の見直し

◎社会保険労務士への委託

8) 所轄庁への届出や、対外的な法的対応を行う法務に関する必要な業務を行いました。

9) 将来ビジョンの検討と進行管理

◎役員研修の充実

◎地域の福祉ニーズの把握 報告・連絡・相談用紙の活用

◎福祉事業の効果・評価 報告・連絡・相談用紙の活用

◎「社協発展・強化計画」策定の是非の検討

10) 法人としての災害時対応とBCP（事業継続計画）の策定・推進

◎BCP計画（自然災害・感染症等）の周知、見直しを行いました。

・通年：新型コロナウイルス感染症等対策検証

3月20日～4月18日 グループホーム美里園 コロナ感染者発生

感染者：利用者16名 職員10名

対応等：食事等連携（3/21 昼食～4/16 朝食）

介護職員等連携（デイサービス休業7日間 3/25～4/2）

5月15日 グループホーム美里園コロナ感染対応振り返り研修

5月27日 BCP（感染症等）PPE着脱研修 ヘルパー

5月28日 BCP（感染症等）PPE着脱研修 デイサービス

5月30日 BCP（感染症等）PPE着脱研修 こみっと

6月11日 BCP（感染症等）PPE着脱研修 ケアマネ・包括・法人

6月14日 BCP（感染症等）PPE着脱研修 GH

7月23日 コロナ感染した時の生活のしかた まち自慢クラブにて

・通年：自然災害対策検証

○藤里町雪害対策本部設置 2月21日 積雪120cm超

・町内全域に安否確認の電話を入れる（①安心・安全の支援事業登録者 ②一人暮らし高齢者 ③二人暮らし高齢者 ④その他要援護者）

・利用者、職員の安全な業務の遂行

○藤里町雪害対策警戒部 3月3日から17日 積雪78cmから31cm

○避難訓練

5月24日 避難訓練（総合福祉センター・生活支援ハウスぶなっち）

・BCP計画自然災害机上シミュレーション研修
安否確認練習（全職員）

5月30日 避難訓練（こみっと・くまげら館）

7月24日 避難訓練（グループホーム美里園）

10月 9日 避難訓練（農村環境改善センター）

10月28日 避難訓練（総合福祉センター・生活支援ハウスぶなっち）

・BCP計画感染症等机上シミュレーション研修

12月 9日 避難訓練（こみっと・くまげら館 地域合同）

3月11日 避難訓練（グループホーム美里園 夜間想定）

3月14日 避難訓練（農村環境改善センター）

1 1) 広報活動・広報戦略等

◎広報「社協だより」の発行 6回発行 (No.215～No.220)

◎第48回藤里町社会福祉大会の開催

日 時 令和6年7月26日(金) 12:45～15:05

会 場 藤里町総合開発センター 2階大ホール

参加者 197名

内 容 表彰 体験発表(藤里学園生徒1名)

トークセッション ～大学生からのメッセージ～

出演者 秋田看護福祉大学学生、千葉商科大学学生

◎こみっと感謝祭の開催

日 時 令和6年10月12日(土) 10:00～12:30

会 場 福祉の拠点「こみっと」

参加者 165名

内 容 体験型こみっと感謝祭 テーマ「体験からチャレンジへ」

◎福祉座談会の開催

	日 時	場 所	参 加 者 数
1	令和7年1月31日(金) 10:00～11:30	矢坂婦人・若者等活動促進施設	13名 秋田看護福祉大10名
2	令和7年2月 3日(月) 10:00～11:30	大沢会館けやき	18名
3	令和7年2月 3日(月) 13:30～15:00	藤里町総合開発センター	18名
4	令和7年2月 4日(火) 10:00～11:30	粕毛交流センター	10名
5	令和7年2月 4日(火) 13:30～15:00	米田交流センターすばり	9名
6	令和7年2月 6日(木) 10:00～11:30	中通会館	5名
7	令和7年2月 6日(木) 13:30～15:00	金沢体育館	2名
			参加者 合計85名

◎第2期藤里町地域福祉計画・第4期藤里町地域福祉活動計画の共同策定

・地域福祉活動計画策定作業部会（3部会）の開催

作業部会全体会 令和6年6月26日（水）

A 安心があるから楽しく暮らせるまちづくり部会

	開催日	場所	参加者数
1回目	令和6年 6月26日（水）	総合開発センター 大ホール	8名
2回目	令和6年 7月18日（木）	かもや堂コミュニティスペース	5名
3回目	令和6年 8月21日（水）	かもや堂コミュニティスペース	9名
4回目	令和6年 9月11日（水）	かもや堂コミュニティスペース	8名
5回目	令和6年 9月27日（金）	かもや堂コミュニティスペース	6名

B 未来につなげる子育て支援～子どもまんなか～部会

	開催日	場所	参加者数
1回目	令和6年 6月26日（水）	総合開発センター 大ホール	4名
2回目	令和6年 7月12日（金）	総合開発センター 第1研修室	7名
3回目	令和6年 8月 5日（月）	総合開発センター 第1研修室	7名
4回目	令和6年 9月12日（木）	総合開発センター 第1研修室	7名
5回目	令和6年 9月25日（水）	総合開発センター 第1研修室	7名

C みんなが活躍できるように～活躍支援の居場所づくり～部会

	開催日	場所	参加者数
1回目	令和6年 6月26日（水）	総合開発センター 大ホール	5名
2回目	令和6年 7月19日（金）	総合開発センター 第3研修室	5名
3回目	令和6年 8月30日（金）	福祉の拠点こみっと 大会議室	5名
4回目	令和6年 9月20日（金）	福祉の拠点こみっと 大会議室	6名
5回目	令和6年10月 4日（金）	福祉の拠点こみっと 大会議室	7名

◎福祉教育校の指定・推進（共同募金委員会と連携）

藤里町立義務教育学校藤里学園を福祉協力校として指定し次世代育成を行いました。

・藤里町立義務教育学校藤里学園

9年間を通した「町づくり学」の実践を行っており、花壇活動、ベルマーク、アルミ缶、ペットボトルキャップ収集は全校で、雪かきボランティアは5～9年生で行うなど、義務教育学校の特色を生かした実践となっております。

地域学校協働活動推進員を活用し、行政や関係機関と連携しながら、地域全体で福祉教育をすすめることができました。

主な活動

通年：全校生徒での花壇活動

農園活動（前期課程、保護者・祖父母・地域住民による「畑サポーター」との交流）
ベルマーク、アルミ缶、ペットボトルキャップ収集

※書き損じはがき収集（12・1月のみ）

1年、2年生 幼稚園児とサツマイモの苗の植え付け、収穫作業交流

幼稚園児との交流クリスマス会

3年生 市日で、サツマイモの販売 味噌作り体験

4年生 炭焼き体験、大館能代空港で「白神山水」販売

5年生 田植え・稲刈り体験、お食事処こみっとでオリジナルランチ提供

6年生 羊毛工作体験

8年生 「ふくし」とは？、高齢者等疑似体験

3年、4年、8年生 一人暮らし高齢者交流会（むつみ会）・まち自慢クラブとの交流会

5年～9年生 雪かきボランティア

後期課程 一人一鉢活動、地区ボランティア活動、藤里フェアで特産品販売

◎ホームページ等での情報発信

藤里町社会福祉協議会の事業・行事等の説明や紹介、活動予定・活動報告等の情報を発信しました。

◎藤里体験プログラムの作成と発信を行いました。 ※報告は33ページへ掲載

【 地域福祉活動推進部門 】

○地域福祉活動推進部門は、地域の組織・関係者の協働を促進し、地域福祉推進の中核的な役割を担いました。

1) 調査の実施や福祉座談会の開催、他部門との連携に基づく地域生活課題の把握

- ◎在宅障がい者等の状況調査 報告・連絡・相談用紙等の活用
- ◎安心安全体制整備事業に関する意識調査の継続 報告・連絡・相談用紙等の活用
- ◎福祉座談会の開催 ※報告は5ページへ掲載

2) 藤里町地域福祉計画策定への参画、藤里町地域福祉活動計画の策定

- ◎地域福祉計画及び地域福祉活動計画の一体的な策定 報告・連絡・相談用紙等の活用

3) 地域生活課題を踏まえた政策提言等のソーシャルアクションの実施

地域ケア会議や各種計画策定会議等で、地域の声を新規サービスの提案や改善案として発信しました。

4) 小地域ネットワーク活動の推進・(活躍) 支援

※報告は27ページへトータルケア推進事業として掲載

5) 生活支援体制整備事業の実施

- ◎生活支援コーディネーター及び就労的活動支援コーディネーター、子育て支援コーディネーターを配置して事業を実施しました

- ◎地域包括支援センター・地域活動支援センター・トータルケア推進事業(CSW)等と連携し、一体的な生活支援体制を整備しました

◎まち自慢クラブ事業の実施 開催日時 火～金 10:00～14:00

自称60歳以上の方が登録。町自慢の方々が、ときには生徒、ときには講師として、町の良い所を学び、体験し、語り合う「まち自慢講座」「山菜ランチ」「源泉かけ流し温泉」が自慢のまち自慢クラブを通年で開催しました。※12月20日より農村環境改善センターから福祉の拠点こみっとへ会場が変更になりました。 ※前年度実績()

登録者数	140名(140名)
実施回数	177回(178回)
延べ参加人数	786名(615名)
まち自慢講座回数	177回 64種類(178回 64種類)
まち自慢講師数	50名(30名)
応援ボランティア数	338名 各地区婦人会、ボランティア団体へ依頼 (342名)
応援ボランティア活動回数	174回(173回)
内指定まち自慢クラブ(通所型A)	実数13名 延利用回数282回 (実数10名 延利用回数301回)

◎家族介護支援事業（在宅介護者の集い事業）

介護者の方同士のリフレッシュや意見交換を目的に、藤里町ボランティア団体連絡協議会及び精神保健福祉ボランティア等の方々と、合同研修として実施しました。

より多くの方が参加できるように、それぞれ3回実施しました。

・介護者リフレッシュ事業

	月 日	内 容	参 加 者
1	令和6年11月18日（月）	秋田近代美術館、秋田ふるさと村（横手市）見学。地域文化の良さに気づき、映画の世界を楽しみながら他団体との交流研修・情報交換	16名（内介護者5名 社協2名）
2	令和6年11月26日（火）		13名（内介護者7名 社協2名）
3	令和6年12月6日（金）		11名（内介護者5名 社協2名）

・介護者の集い事業

	月 日	内 容	参 加 者
1	令和6年9月3日（火）	まち自慢クラブ体験 『心肺蘇生とAEDの使い方』～いざという時、ためらわないために～ 講 師 佐野 淳子氏	21名（内介護者5名 社協3名）
2	令和6年9月5日（木）		19名（内介護者0名 社協5名）
3	令和6年9月6日（金）		15名（内介護者1名 社協4名）

・みんなの縁側事業 ※前年度実績（ ）

介護者同士が自由に集まる機会として、まち自慢クラブとのコラボ事業。

在宅で安心して暮らし続けるための情報を介護保険サービス中心にお届けしました。

実施回数12回 延参加者数70名（35名）

No.	月 日	テーマ	参加者数	内介護者
1	4月16日	がんばらない介護 ～災害時いつ逃げる？いまでしょう！！～	3名	1名
2	5月21日	介護保険料について	4名	2名
3	6月18日	藤里町の介護施設ルーム探検 ～実際に暮らす部屋を見てみよう～	7名	5名
4	7月23日	コロナ感染した時の生活のしかた	4名	2名
5	8月27日	はじめてみよう！食事のセルフチェック	3名	1名
6	9月3日	縁側×介護者の集い×婦人会 心肺蘇生とAEDの使い方 ～いざという時、ためらわないために～	21名	2名
7	10月22日	在宅介護のコツ～介護サービスと社会資源の活用～	4名	2名
8	11月19日	デイサービスの筋力アップ体操をやってみよう	5名	3名
9	12月17日	グループホーム美里園の目指す暮らし方	5名	3名
10	1月21日	住み慣れた自宅で暮らすために ～ヘルパーの活用について～	5名	2名
11	2月18日	住み慣れた自宅で暮らすために ～特養「藤里」デイ・ショートについて～	6名	4名
12	3月18日	「聞いてみよう！薬の飲み方・保管の仕方」	6名	5名

◎成年後見制度利用支援事業

専門相談所の開設（毎月１回及び必要に応じて随時開設）

「保健・福祉・法律」の専門家による相談所を定期的に開催しました。地域住民の困りごとが深刻化しないように、専門家との相談の機会を町内で確保しました。

１６件受付（保健関係１件 福祉関係１件 法律関係１４件）

◎福祉用具・住宅改修支援事業

１０月２２日 介護サービスと社会資源の活用について まち自慢クラブにて

◎認知症サポーター等養成事業

認知症サポーターステップアップ研修 まち自慢クラブにて実施 １０時～１２時

	月 日	内 容	参 加 者
１	令和６年 ６月１１日（火）	オレンジガーデニングプロジェクト 第１弾 種をまこう	２名
２	令和６年 ７月２５日（木）	オレンジガーデニングプロジェクト 第２弾 お花の成長を観察しよう	２名
３	令和６年１２月１３日（金）	オレンジガーデニングプロジェクト 第３弾 お花のしおりをつくろう	１１名
４	令和７年 ３月１１日（火）	チームオレンジ 認知症予防 脳トレにチャレンジ	９名

◎認知症地域支援事業（認知症カフェの運営）

・認知症カフェの開催 １２回（まち自慢クラブ カフェこみっと）

・未知との遭遇事業

	月 日	内 容	参 加 者
１	令和６年 ４月１２日（金）	基調説明、あるモノ探し （藤里町のヒト・モノ・カネ）	看護福祉大 ９名
２	令和６年 ５月１０日（金）	あるモノ探し （藤里町の４団体とコラボ）	看護福祉大 １０名
３	令和６年 ６月 ７日（金）	あるモノ探し、グループ検討会	看護福祉大 ９名
４	令和６年 ７月２６日（金）	藤里町社会福祉大会にて提言	看護福祉大 ７名 千葉商科大学 １名
５	令和６年１０月１２日（土）	こみっと感謝祭	看護福祉大 １０名
６	令和６年１１月２２日（金）	基調説明、あるモノ探し （藤里町のヒト・モノ・カネ）	看護福祉大 １０名
７	令和６年１２月２０日（金）	ダイバーシティ構想説明、 あるモノ探し	看護福祉大 １０名
８	令和７年 １月３１日（金）	あるモノ探し、 矢坂地区福祉座談会参加	看護福祉大 １０名
９	令和７年 ２月２１日（金）	大雪のため中止	
１０	令和７年 ３月１３日（木）	あるモノ探し、交流会 （金沢地区住民、社協職員）	看護福祉大 ９名

6) 安心・安全体制づくり（重層的支援体制整備事業・活躍支援プロジェクトと協働実施）
 ☆生活支援コーディネーター・就労的活動支援コーディネーター、子育て支援コーディネーターを配置し、地域包括支援センター機能・地域活動支援センター機能・トータルケア推進事業（CSW）機能・生活支援体制整備事業機能を活かし、一体的に運営することで、地域共生社会の実現を目指しました。

◎安心・安全支援事業 ※報告は26ページへ掲載

7) 活躍支援の拠点づくりプロジェクトの活性化（安心・安全体制づくりと協働実施）
 ◎活躍支援の拠点づくりプロジェクト

・仕事づくりの拠点「農村環境改善センター」の受託運営 ※前年度実績（ ）
 施設利用 延利用人数 187名（167名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
部屋	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	18名	0名	18名
宿泊	23名	18名	24名	14名	27名	15名	13名	22名	9名	4名	0名	0名	169名

入浴利用 延利用人数 3,818名（6,097名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大人	360名	426名	401名	379名	388名	375名	490名	384名	302名	129名	32名	130名	3,796名
子供	0名	5名	2名	3名	2名	1名	1名	2名	0名	6名	0名	0名	22名

歴史民俗資料館 延利用人数 25名（56名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0名	1名	11名	6名	2名	5名	0名	0名					25名

※資料館周辺に熊が出没。安全確保のため9/27より臨時休館。

・白神まいたけキッシュの製造販売 ※前年度実績（ ）
 町特産のまいたけを使用して、白神まいたけキッシュを製造・販売しました。

売上合計 1,297個（1,568個） 2,514,542円（2,834,121円）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
69個	106個	84個	129個	145個	87個
133,506円	205,370円	162,651円	245,926円	272,121円	163,707円
10月	11月	12月	1月	2月	3月
92個	85個	136個	58個	84個	222個
183,850円	167,951円	261,171円	120,912円	157,945円	439,432円

※個包装の販売分含む

・こみっとうどんの製造販売 ※前年度実績（ ）

讃岐生まれの白神育ち「こみっとうどん」を製造・販売しました。

売上合計 194,260 円 (128,310 円)

通常販売		126,590 円
卸	町内飲食店	27,000 円
その他	ふるさと納税返礼品、藤里町役場(健康教室)等	40,670 円

・栗製品の製造販売 ※前年度実績（ ）

藤里産の栗を使用して「栗ブラウニー」を販売しました。

売上合計 381,525 円 (485,195 円)

栗ブラウニー	1,282 袋 (1,762 袋)	381,525 円 (485,195 円)
--------	-------------------	-----------------------

・FUJISATO グッドデリの製造販売 ※前年度実績（ ）

藤里の山菜と昔から伝わる食の知恵を活かして和のおかずを製造・販売しました。

新商品の山菜ご飯の素を製造・販売しました。

売上合計 1,425 袋 (1,370 袋) 496,148 円 (444,159 円)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
59 袋	86 袋	79 袋	145 袋	153 袋	137 袋
19,918 円	29,186 円	27,238 円	50,358 円	53,328 円	46,048 円

10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
222 袋	97 袋	171 袋	57 袋	111 袋	108 袋
74,874 円	32,966 円	66,868 円	19,928 円	38,098 円	37,338 円

※数量に卸含まず

・畑の収穫物の販売 ※前年度実績（ ）

藤里産の「小豆」を販売しました。大豆は収穫できませんでした。

売上合計 22,320 円 (39,240 円)

大豆	0 袋 (3 袋)	0 円 (1,260 円)
小豆	54 袋 (96 袋)	22,320 円 (37,980 円)

・山菜ランチ ※前年度実績（ ）

改善センターのボイラーの故障により 12 月下旬から休業しました。

来客延人数 1,241 名 (1,615 名) 売上合計 824,200 円 (1,077,000 円)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
来客数	87 名	124 名	138 名	148 名	104 名	184 名
売上額	56,900 円	79,400 円	91,200 円	105,100 円	71,500 円	128,700 円
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
来客数	179 名	152 名	125 名			
売上額	107,100 円	108,800 円	75,500 円			

- ・根っこビジネスの展開
根っこビジネスの促進、新商品の開発、山菜ランチ、お食事処こみっとの運営
⇒プラチナバンク等の活用、「食」を活かした交流
視察や取材、まち自慢クラブ等でプラチナバンク会員によるわらび餅実演を行い、
根っこビジネスの宣伝とプラチナバンク活動の発信をしました。
- ・地域の団体、ボランティア等の活躍支援
- ・「こみっと」機能、「農村環境改善センター」機能を有効に活用し、効率的な運営を行いました。

◎研修センター開設（職業体験プログラムの充実）

介護福祉士実務者研修（通学・通信）、社会福祉士・精神保健福祉士実習生の受け入れなどの研修プログラムを実施しました。

- ・福祉用具専門相談員講習
介護職員初任者研修（福祉用具専門相談員講習含む）
通学 令和6年10月18日～令和7年1月21日
受講申込者が6割に達しなかったため中止しました。
- ・介護福祉士実務者研修
通学 令和6年5月23日～11月18日
受講申込者が6割に達しなかったため中止しました。
通信 令和7年2月1日～令和7年7月31日
受講者4名で実施。
- ・介護職員初任者研修（福祉用具専門相談員講習含む）
通学 令和6年10月18日～令和7年1月21日
受講申込者が6割に達しなかったため中止しました。

- ・社会福祉士・精神保健福祉士等実習生の受け入れ

	期間	実習名	受入人数
1	令和6年 6月10日（月） ～ 6月21日（金）	秋田看護福祉大学 精神保健福祉援助実習	2名
2	令和6年 8月19日（月） ～ 9月20日（金）	秋田看護福祉大学 ソーシャルワーク実習	2名
3	令和6年11月11日（月） ～ 11月20日（水）	東北福祉大学 ソーシャルワーク実習Ⅰ	1名
4	令和7年 1月22日（水） ～ 1月24日（金）	秋田県介護支援専門員実務研修	1名
5	令和7年 2月19日（水） ～ 3月 6日（木）	秋田看護福祉大学 ソーシャルワーク実習Ⅱ	1名

8) 住民主体の福祉活動、生活支援サービスの推進・支援

◎団体活動の育成・支援（共同募金委員会との連携）

- ・老人クラブ連合会
- ・身体障がい者協会
- ・手をつなぐ育成会
- ・遺族会
- ・ボランティア団体連絡協議会

◎各団体等の合同研修・情報交流事業の実施 ※報告は合同研修会として9ページへ掲載

9) 当事者組織の育成・支援

当事者一人ひとりの活躍支援を目指して事業を実施しました。

◎むつみ会交流会事業（一人暮らし高齢者交流会） 登録者数 98 名

	月 日	内 容	参 加 者
1	令和6年 5月30日（木）	まち自慢クラブ 羊を見に行こう 宮の羊の牧場	11名
2	令和6年 7月29日（月）	秋田市土崎みなと歴史伝承館・ 道の駅秋田港ポートタワーセリオン	20名
3	令和6年 9月11日（水）	まち自慢クラブ 秋田看護福祉大学 ☆実習生特別企画☆	11名
4	令和6年10月25日（金）	まち自慢クラブ 藤里学園の生徒たちと交流しよう！	8名
5	令和7年 1月30日（木）	まち自慢クラブ 藤里の昔ばなし 岩堰用水のおはなし	12名
6	令和7年 2月28日（金）	まち自慢クラブ 座ってできる軽体操	11名

◎在宅介護者の集い事業の実施 ※報告は合同研修会として9ページへ掲載

◎知的障がい者家族交流事業 実施できませんでした。

◎をとこ組事業

藤里町の全世代の男性を対象に、多彩なメニューで実施しました。

	月 日	内 容	参 加 者
1	令和6年 6月21日 (金)	能代市「ボウリングに挑戦」	4名
2	令和6年 7月24日 (水)	福祉の拠点こみっと「そば打ち体験」	4名
3	令和6年 9月18日 (水)	八峰町「豆腐造り体験」	5名
4	令和6年10月17日 (木)	北秋田市北欧の杜「パークゴルフ」	6名
5	令和6年11月19日 (木)	由利本荘市「防災学習館へ行こう」	10名

◎まち自慢クラブ事業 ※報告は8ページへ掲載

◎子育て支援相談、子どもの食の安心事業、子育て安心（家事支援）事業

子育て世代や妊産婦への相談支援や家事支援、18歳以下を対象に食事の提供を通して、家事等の負担軽減、子どもの居場所づくり及び貧困対策等を目的として、令和6年度トライアル事業として事業を実施しました。

1.子育て支援相談 65件 （子育て支援コーディネーターの配置）

2.子どもの食の安心事業 登録件数 29世帯 合計 629食

夏休み期間：令和6年7月22日～8月23日

① 配食サービス	期間中 25日間実施（夕食）	246食
② お食事処こみっと	期間中 24日間実施	45食
③ 学童保育でのイベント	期間中 3日間実施	63食

冬休み期間：令和6年12月26日～1月13日

① 配食サービス	期間中 7日間実施（昼食・夕食）	236食
② お食事処こみっと	期間中 4日間実施	16食
③ 学童保育でのイベント	期間中 1日間実施	23食

3.子育て安心（家事支援）事業 登録件数 0件

◎子育て世代支援事業

チャイルドシート等の貸出事業 ※前年度実績（ ）

乳幼児の安全と健やかな子育てを支援することを目的として、藤里町社会福祉大会のチャリティーバザーの収益金を活用し、チャイルドシート等の貸出事業を行いました。

貸出件数計 9 件（10 件）

	貸 出 物 品	件 数
1	チャイルドシート	5 件
2	ジュニアシート	3 件
3	ベビーベッド	0 件
4	ベビーバウンサー	0 件
5	ベビーカー（A型 B型）	1 件
6	ベビーバス	0 件

◎お買い物ツアー事業 ※前年度実績（ ）

月 4 回（毎週金曜日） 登録世帯 22 世帯、登録者数 23 名（22 名）

実施回数 48 回（47 回）延利用人数 218 名（310 名）

◎生活管理指導員派遣事業 ※ 前年度実績（ ）

実利用人数	延利用回数
2 名（3 名）	99 回（85 回）

◎軽度生活援助事業 0 件（0 件）

◎プラチナバンク事業 ⇒就労的活動支援コーディネーターの配置

プラチナバンク事業での活躍 ※前年度実績（ ）

プラチナバンクは「働くかたち」や「働きたた」など、個人の生活スタイルや希望にあわせて登録。自分の力を活かせる、全世代型の地域活性化人材バンクです。

・登録会員 415 名（402 名）男性 153 名（147 名）・女性 262 名（255 名）

・就労状況

請求件数	就労延人数	収入額
424 件（431 件）	5,299 名（6,501 名）	24,845,154 円（28,260,139 円）

No	作業内容	作業件数	延べ作業時間・回数等
1	町民バス運転	80 件	506.5 時間
2	福祉バス運転	35 件	212 時間
3	普通車運転（公用車等）	75 件	319.5 時間
4	移送サービス（介護）	183 件	682 時間
5	移送サービス（障害）	22 件	88 時間
6	幼稚園バス運転	1 件	1.5 時間

7	社協デイサービス看護	2 件	14 時間
8	社協厨房調理	612 件	2,082 時間
9	社協配食サービス配達	13 件	19.5 時間
10	社協子ども配食調理	32 件	24.5 時間
11	改善センター受付・掃除	839 件	3,929.5 時間
12	改善センター調理補助	316 件	1,571 時間
13	改善センター宿直	58 件	58 回
14	改善センター環境整備	25 件	111 時間
15	こみっと業務	192 件	1,049 時間
16	こみっと厨房調理等	371 件	946.5 時間
17	菓子製造	241 件	1,144 時間
18	宛名書き・賞状名入れ等	2 件	2 枚
19	美里園除雪	41 件	111 時間
20	剪定	4 件	11.5 時間
21	草刈り	66 件	255 時間
22	草刈り（総務課）	13 件	33.5 時間
23	草刈り（教育委員会）	15 件	78.5 時間
24	草刈り（浄化センター）	49 件	147.5 時間
25	草刈り（土地改良区）	4 件	4 回
26	草刈り（地震観測所）	2 件	2 回
27	草刈り（栗の木岱）	9 件	42 回
28	草刈り（栗林）	3 件	13.5 時間
29	草取り	3 件	12 時間
30	草取り（総務課）	7 件	96 時間
31	草取り（教育委員会）	17 件	83 時間
32	薪運び	2 件	6 時間
33	荷物運搬	1 件	1 時間
34	買い物	5 件	5.5 時間
35	冬囲い（解体含）	12 件	20.5 時間
36	障子張り	6 件	22 時間
37	除雪	46 件	72 時間
38	総合福祉センター除雪（準備含）	47 件	174.5 時間
39	除雪（町民課）	60 件	120 時間
40	除雪（教育委員会）	42 件	78 時間
41	くまげら宿直	10 件	10 回
42	くまげら日直	2 件	2 回
43	開発センター日直（平日）	243 件	243 日
44	開発センター日直（土日祝）	116 件	116 日
45	開発センター除雪	40 件	126.5 時間
46	開発センター軽作業	8 件	30 時間

47	コミュニティハウス管理	365 件	365 回
48	根っこ掘り	9 件	42 時間
49	根っこ作業	22 件	109 時間
50	栗皮むき等	37 件	183 時間
51	栗拾い・山菜採り	31 件	111 時間
52	山菜処理	51 件	250 時間
53	小豆作業（処理・草刈り含）	17 件	88 時間
54	畑耕起	3 件	3 回
55	商品開発（ラーメン）	6 件	17 時間
56	特養藤里（介護補助）	135 件	807.5 時間
57	アルビオン	149 件	830 時間
58	役場宿直	365 件	365 回
59	役場日直	122 件	122 回
60	役場受付等	2 件	2 回
61	屋内清掃等	3 件	6.5 時間
62	カビ取り（教育委員会）	1 件	1 時間
63	通院等介助	8 件	27.5 時間
64	着物裾上げ	1 件	5 時間

- ・プラチナバンク事業：こみっと活動分
- ・就労状況

請求件数	就労延人数	収入額
99 件（104 件）	1,464 名（1,545 名）	5,498,123 円（5,875,234 円）

No	作業内容	作業件数	延べ作業時間・回数等
1	社協事務所 事務補助	213 件	1,285.5 時間
2	ぶなっち 掃除	254 件	432 時間
3	社協グリストラップ	16 件	16 時間
4	改善センター掃除	186 件	558 時間
5	キッシュ製造	56 件	124.5 時間
6	特養藤里 介護補助業務	159 件	950.75 時間
7	特養藤里 洗濯清掃業務	358 件	2,208.75 時間
8	日赤事務補助	6 件	30.5 時間
9	はがき宛名印刷	61 件	61 枚
10	資料作り	5 件	45 部
11	墓掃除	1 件	1 時間
12	羊毛ゴミ取り	2 件	1,257 グラム
13	デイサービス（見守り）	147 件	1102.5 時間

会員の活躍支援を推進するためのプラチナスタッフ（各作業の主担当）を6名配置して、初めて参加する人などのサポート体制を作り、活躍の場を増やしました。

- ・プラチナバンク事業：スタッフ活動分
- ・活動状況

活動延件数	885 件（961 件）
-------	--------------

No	作業内容	作業件数	延べ作業時間・回数等
1	根っこ処理（袋詰め・水替え含）	111 件	468 時間
2	根っこ掘り	11 件	45 時間
3	環境整備（屋外作業）	66 件	279 時間
4	環境整備（屋内作業）	6 件	16 時間
5	そば打ち	112 件	224 時間
6	うどん作業	88 件	300 時間
7	こみっと厨房	202 件	506 時間
8	山菜採り	34 件	122 時間
9	山菜処理	78 件	319 時間
10	こみっと畑	14 件	40 時間
11	栗拾い・栗の皮むき	37 件	148 時間
12	フキ作業	2 件	6 時間
13	小豆作業（処理・草刈り含）	69 件	298 時間
14	栗の木岱 草刈り・草取り等	5 件	27 時間
15	わらび餅作り	23 件	36 時間
16	研修・会議等	5 件	8 時間
17	こはぜ採り	4 件	8 時間
18	包丁研ぎ	12 件	12 時間
19	農機具研磨	3 件	9 時間
20	商品開発（ラーメン）	3 件	9 時間

10) ボランティアセンターの運営 ※報告は21ページへ掲載

11) 福祉教育・ボランティア学習の推進⇒地域を支える人づくり

◎おもてなし部隊の設置

◎精神保健福祉ボランティアの活躍支援

こころの健康や福祉、精神障害についての理解を深め、みんなが暮らしやすい地域づくりのために、何ができるかを考えることを目的にステップアップ研修を行いました。

（事業対象者：平成21、22、23、26年度精神保健福祉ボランティア養成講座修了者41名及びボランティア活動等をされている方）

ステップアップ研修Ⅰ（介護者リフレッシュ事業とボランティア団体と合同研修）

	月 日	内 容	参 加 者
1	令和6年11月18日（月）	秋田近代美術館、秋田ふるさと村（横手市）見学。地域文化の良さに気付き、映画の世界を楽しみながら他団体との交流研修・情報交換	16名（内精ボラ4名 社協2名）
2	令和6年11月26日（火）		13名（内精ボラ3名 社協2名）
3	令和6年12月 6日（金）		11名（内精ボラ1名 社協2名）

ステップアップ研修Ⅱ

	月 日	内 容	参 加 者
1	令和6年10月12日（土）	こみっと感謝祭スタッフとして活動	12名

ステップアップ研修Ⅲ

	月 日	内 容	参 加 者
1	令和6年 9月 3日（火）	まち自慢クラブ体験 『心肺蘇生とAEDの使い方』～いざという時、ためらわないために～ 講 師 佐野 淳子氏	21名（内精ボラ5名 社協3名）
2	令和6年 9月 5日（木）		19名（内精ボラ0名 社協5名）
3	令和6年 9月 6日（金）		15名（内精ボラ1名 社協4名）

◎障がい者等サポートボランティア育成事業

	月 日	場 所	内 容	参加者
1	令和6年11月29日（金） 10:00～12:00	福祉の 拠点 こみっと	「障がい者サポーターとは」 障害者サポーター養成講師育成研修修了 地域包括支援センター 細田 加奈子 「共生社会の実現へ」 ～ダイバーシティ構想～ ダイバーシティ政策提言作業チーム委員 藤里町社会福祉協議会 会長 菊池まゆみ	23名
2	令和6年12月18日（水） 10:00～12:00	福祉の 拠点 こみっと	「地域の社会資源を知る」 ～手作りコッペパンが大人気！ 就労継続支援B型事業所の取り組み 講師：コバトのコトバ 管理者兼サービス管理責任者 株式会社 こばと 代表取締役 船木 直子 氏	22名

◎ボランティア活動の活性化

ボランティア団体連絡協議会の活動支援

ボランティア団体相互の連絡調整並びに情報交換を図り活動を効果的に進めました。

登 録 9 団体＝91 名

主な活動 湯の沢農村環境改善センター等でのボランティア活動

※感染状況を見ながら、特養にて衣類のほつれ縫い等

社協デイサービス外出レク(2～3名)お誕生会(1～2名)のボランティア活動

研修(介護者リフレッシュ事業・精神保健福祉ボランティア事業と合同研修)

	月 日	内 容	参 加 者
1	令和6年11月18日(月)	秋田近代美術館、秋田ふるさと村(横手市)見学。地域文化の良さに気づき、映画の世界を楽しみながら他団体との交流研修・情報交換	16名(内ボラ7名 社協2名)
2	令和6年11月26日(火)		13名(内ボラ3名 社協2名)
3	令和6年12月6日(金)		11名(内ボラ5名 社協2名)

12) 災害ボランティアセンターの運営等

4月16日 ～災害時いつ逃げる？いまでしょう！！～まち自慢クラブにて

6月22日 出戸小比内地区 防災講座 炊き出し訓練

9月 3日、5日、6日『心肺蘇生とAEDの使い方』まち自慢クラブにて

10月12日 こみっと感謝祭 炊き出し訓練

2月25日 防災リュックの作り方 まち自慢クラブにて

2月 3日 災害ボランティアコーディネーターフォローアップ研修 参加1名

「災害ボランティアセンターを通じた被災者支援と協働連携の重要性」について

講師 office Sonozaki 代表 園崎 秀治 氏

13) 地域福祉財源の造成、助成事業の実施

・福祉基金積立金の積み増し 助成事業の実施なし

14) 共同募金委員会と連携した共同募金・歳末たすけあい運動の実施等

◎赤い羽根共同募金総額 1,089,745円(目標1,195,000円)

◎共同募金助成金を活用して下記の福祉事業を実施しました。

○安心・活躍支援事業(地域交流事業・広報活動事業)、共同募金運動推進事業

藤里町社会福祉大会 こみっと感謝祭 一人暮らし高齢者交流会

社協だより発行 ホームページの充実等

子育て世代の活躍支援事業(チャイルドシート等貸出事業)

◎歳末たすけあい運動の実施

募金総額 435,853円（戸別募金 981戸）

配分内訳

要介護者	34人	
上記介護者	34人	
在宅障がい者（児）等	22人	
町内福祉施設（特養藤里・虹のいえ）	2施設	
虹のいえグループホーム	3ヵ所	
グループホーム美里園	2ヵ所	
出生祝い（スタイセット）	7件	
	104件	384,290円
運動諸経費（のし袋等）		51,563円
		435,853円

【 相談支援・権利擁護部門 】

○相談支援・権利擁護部門は、地域住民のあらゆる生活課題を受け止め、地域での生活支援に向けた相談・支援活動、権利擁護事業、情報提供・連絡調整を行いました。

1) 総合相談体制整備事業

◎総合相談体制の構築（早期発見・早期対応システムにより活躍支援に繋げる）

- ・地域の福祉ニーズの早期発見・早期対応、報告・連絡・相談用紙の活用
- ・高齢者虐待・障がい者虐待・児童虐待等の早期発見・早期対応
- ・苦情処理体制の整備
- ・通常相談 10,811件（10,307件）受付 ※前年度実績（ ）

日常業務の中で、相談、要望、苦情、危険等を見逃さず拾い上げることができるように、全職員で統一様式「報告・連絡・相談」の活用を徹底しました。その内容を検証することで、気づきを増やし、業務の改善へつなげる体制を強化しました。

内 容	相談	ヒヤリハット	苦情	認知症	その他	計
介護関係	3,099	2,589	138	1,947	85	7,858
障がい関係	712	187	13	0	2	914
プラチナバンク	114	46	14	3	7	184
子育て支援	63	7	1	0	6	77
雪	159	30	4	1	3	197
その他	987	310	46	5	233	1,581
計	5,134 (5,283)	3,169 (3,004)	216 (213)	1,956 (1,562)	336 (245)	10,811 (10,307)

◎生活困窮相談業務受託運営

経済的問題や心身の障がい、ひきこもり、ニート、失業、家族の介護など複合的な生活上の問題を抱えている人が、地域の一員として参加、活躍しながら課題を解決できるよう、秋田県及び関係機関と連携し、一人ひとりの実情に合った包括的な相談・支援を行いました。

- ・相談受付対象者 53名
- ・相談受付件数 421件
- ・こみっと支援事業を一部転換
- ・伴走型支援事業（自立支援相談）
- ・就労訓練事業
- ・家計改善支援事業（金銭等管理支援事業）利用者数18名（内新規4名 終了4名）

◎地域包括支援センター受託運営

- ・地域ケア会議の開催

担当者会議 13回開催

移送サービス、生活支援ハウス利用申請等について協議
(役場・地域包括支援センター・居宅介護支援事業所等)

ケース検討会 102回開催

- ・ケアマネジメント機能の強化支援
- ・ケアマネジメントリーダー活動支援事業の実施

◎地域活動支援センター受託運営 ※前年度実績 ()

- ・障がい者等に創造的活動又は生産活動の機会を提供し、地域との交流促進等のため、研修会を実施しました。登録13名

	月 日	内 容	参 加 者
1	令和6年 6月22日(土)	男鹿市 コバトのコトバ (就労支援B型事業所) 見学	10名
2	令和6年 7月17日(水)	まち自慢クラブ FUJISATO DE マジックショー	6名
3	令和6年 8月31日(金)	サイエンスパーク・能代こども館 (プラネタリウム鑑賞)	6名
4	令和6年 9月18日(水)	まち自慢クラブ みんなで楽しくリクリエーシ ョン～心もからだも元気に～	7名
5	令和6年11月14日(木)	能代市社会福祉大会 記念講演：よくわかる成年後見制度のおはなし	7名
6	令和6年12月13日(金)	まち自慢クラブ チームオレンジ お花のしおりをつくろう	6名
7	令和7年 1月28日(金)	まち自慢クラブ みんなでちくちく何ができるかはお楽しみ！	6名
8	令和7年 2月25日(火)	まち自慢クラブ いざという時に備える！防災リュックの作り方	6名
9	令和7年 3月12日(水)	能代市 木の学校 木工体験	6名
・町内5回(まち自慢クラブ) ・町外4回(男鹿市、能代市)			計 60名 (21名)

◎コミュニティソーシャルワーカー(CSW)を配置しました。

◎障がい者虐待防止センターの受託運営

※報告は23ページ総合相談体制整備事業へ掲載

◎相談支援事業所の運営 ※前年度実績（ ）

- ・特定相談支援事業
- ・障がい児相談支援事業
- ・地域移行・地域定着支援事業

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
15件	11件	23件	23件	8件	23件	8件	8件	21件	8件	8件	25件	181件 (181件)

◎自立生活援助事業所の運営（障害者総合支援事業）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
4件	4件	4件	4件	2件	2件	2件	2件	2件	2件	1件	1件	30件 (44件)

◎居宅介護支援（ケアマネ）事業所の運営 ※前年度実績（ ）

- ・居宅介護支援事業
- ・介護認定調査の受託 154件（158件）
- ・介護予防支援業務の受託

利 用 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援・ 総合事業	46件	49件	49件	48件	48件	44件
要介護	99件	96件	99件	102件	100件	97件

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
50件	49件	44件	39件	42件	42件	550件 (569件)
91件	95件	91件	95件	95件	96件	1,156件 (1,267件)

2) 日常生活自立支援事業の受託

利用者数10名（内新規2名 終了1名） 相談援助 365件

3) 権利擁護支援に関する事業

◎権利擁護センター業務の受託運営

認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない方などの権利擁護支援を行いました。町民の方が安心して生活できるように、相談業務や成年後見制度の利用促進支援業務等を行いました。

- ・成年後見制度に関する広報及び普及啓発
- ・成年後見制度に関する相談及び利用支援
- ・成年後見人等の支援
- ・地域連携ネットワークの構築
- ・法人後見事業の実施

4) 生活福祉資金貸付事業 0 件 0 円

コロナ特例貸付フォローアップ支援に伴う事務受託（秋田県社会福祉協議会）

5) たすけあい資金貸付事業 2 件 200,000 円

6) 安心・安全体制づくり（重層的支援体制整備事業）

☆生活支援コーディネーター・就労的活動支援コーディネーター、子育て支援コーディネーターを配置し、地域包括支援センター機能・地域活動支援センター機能・トータルケア推進事業（CSW）機能・生活支援体制整備事業機能を活かし、一体的に運営することで、地域共生社会の実現を目指しました。

◎安心・安全の支援事業（24 時間つながるサービス）

24 時間オペレーターを配置し、緊急時も含め必要に応じた随時対応サービスを実施しました。

一人暮らし高齢者	対象者	334 名	登録者	162 名
高齢者世帯	対象世帯	175 世帯	登録世帯	78 世帯
その他世帯			登録世帯	3 世帯
相談通報等件数		975 件（内夜間対応 2 件）		

◎高齢者等除排雪事業 ※前年度実績（ ）

68 世帯 387 件 : 玄関前 331 件 屋根 56 件
(14 世帯 113 件 : 玄関前 113 件 屋根 0 件)

◎トータルケア推進事業（ネットワーク活動事業）の充実

藤里町民が安心と活躍のある暮らしを続けることができるように、各関係機関や近隣住民と協力しながら、まちづくりを進めていく事業です。民生児童委員・福祉員・行政・各関係機関・地域の方々と協働で活動しました。

・トータルケア推進連絡協議会代表者会議の開催

開催日 令和7年1月24日（金） 13:30～14:10

場所 藤里町総合開発センター 第1・2研修室

出席者 14名

山本福祉事務所 藤里町民生児童委員協議会

二ツ井消防署藤里分署 藤琴郵便局 藤里町教育委員会

特別養護老人ホーム「藤里」 障害者支援施設「虹のいえ」

藤里町役場町民課 藤里町地域包括支援センター 社協

協議事項 ネットワーク活動を効果的に進めていくために関係各機関との情報交換から現状の確認と共有を行いました。また権利擁護支援事業についても情報交換を行いました。

・トータルケア推進連絡協議会の開催

開催日 令和7年1月24日（金） 14:15～15:30

場所 藤里町総合開発センター 大ホール

出席者 34名

山本福祉事務所 二ツ井消防署藤里分署 藤里町民生児童委員協議会

藤琴郵便局 障害者支援施設「虹のいえ」 特別養護老人ホーム「藤里」

藤里町教育委員会 グループホーム美里園 藤里町役場町民課

藤里町地域包括支援センター 社協

内 容 藤里町のトータルケア（ネットワーク活動）の現状について
各関係機関の情報提供等について
ダイバーシティ構想について

・民生児童委員協議会との連携

毎月1回の定例会への参加（事務局長・地域福祉担当・地域包括支援センター等）

・福祉員研修会議の開催

	日 時	場 所	内 容	参 加 者
1	令和6年9月26日（木） 9:45～12:00	藤里町農村環境 改善センター	・社会福祉協議会の 事業について	6名
2	令和6年9月27日（金） 9:45～12:00		・共同募金について ・質疑応答 ・まち自慢クラブ体験	12名

【 介護・生活支援サービス部門 】

○介護・生活支援サービス部門は、介護保険サービスや障がい福祉サービス、行政からの委託補助で行うその他サービスを提供しました。

その人らしい生き方・生活を尊重するため、必ずしも制度の枠にとらわれることなく、必要に応じて柔軟にサービスを提供する地域福祉型福祉サービスを目指して実施しました。

1) グループホーム美里園の運営 ※前年度実績 ()

・定員：18名(9名×2ユニット)短期利用型含(空床利用)

延利用人数：5,916人(6,254人) 平均稼働率90.97%(94.75%)

利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用人数	392	429	482	496	519	524	527	510	499	541	504	554
稼働率	73%	77%	89%	89%	93%	97%	95%	95%	90%	97%	100%	99%

2) デイサービス事業所の受託運営 ※前年度実績 ()

利用者一人一人のさまざまなニーズに応えられるサービスの提供に努めました。

開設日時 月～金(土日年末年始休み) 9:30～16:25

場 所 藤里町総合福祉センター

定 員 35名/日

通所介護事業所利用者数<介護保険対象デイサービス>

(延べ利用人数)

事業対象者	要支援1	要支援2	要介護Ⅰ	要介護Ⅱ	要介護Ⅲ	要介護Ⅳ	要介護Ⅴ
69名	393名	301名	2,234名	1,669名	1,385名	191名	0名

計 6,242名(6,549名)

生活介護事業所利用回数<障害者総合支援対象> 延利用回数

障害支援区分	利用者数	利用回数	延利用回数
区分4	1名	92回	157回(34回)
区分3	2名	65回	

3) ヘルパー事業所の運営 ※前年度実績 ()

専門職としての技術の向上に努め、各関係機関と連携しながら利用者の立場に立ったきめ細やかなサービスの提供に努めました。

・訪問介護事業

訪問介護員 常勤4名 (介護福祉士4名)

パートヘルパー5名 (ヘルパー1級1名・ヘルパー2級1名・介護福祉士3名)

要介護度	利用者数	延利用回数
事業対象者	27名	114回
要支援1	71名	318回
要支援2	56名	250回
要介護Ⅰ	180名	1,557回
要介護Ⅱ	65名	428回
要介護Ⅲ	43名	614回
要介護Ⅳ	0名	0回
要介護Ⅴ	0名	0回
計	442名 (516名)	3,281回 (3,507回)

・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業利用者数

実利用人数10名 (10名) 延利用数83回 (102名)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
8名	8名	7名	7名	7名	6名	6名	7名	6名	7名	7名	7名

要介護Ⅰ 5名 44回

要介護Ⅱ 5名 39回

・障害者総合支援居宅介護事業利用者数 延利用回数 689回 (699回)

区分1	区分2	区分3	区分4	区分5
1名	3名	4名	2名	1名

4) 生活支援ハウス「ぶなっち」の受託運営 延利用人数82名 (117名)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
8名	7名	7名	6名	6名	6名	6名	7名	7名	7名	6名	9名

5) 福祉の拠点「こみっと」及び「くまげら館」の運営 ※前年度実績 ()

◎障がい者総合支援事業

・就労継続支援B型事業

延利用人数 2, 0 5 5 名 (2, 0 0 5 名)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
186 名	189 名	172 名	189 名	176 名	162 名	205 名	150 名	155 名	155 名	152 名	164 名

・自立訓練（生活訓練）事業

延利用人数 9 5 名 (9 3 名)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
7 名	8 名	8 名	8 名	9 名	8 名	9 名	8 名	8 名	8 名	6 名	8 名

・自立訓練（宿泊型）事業

延利用人数 1 1 名 (3 4 5 名)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
11 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名

・創作・生産活動事業

延利用人数 6 8 0 名 (6 3 0 名)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
51 名	66 名	64 名	68 名	67 名	57 名	71 名	54 名	48 名	44 名	39 名	51 名

◎就労支援事業

・福祉の拠点こみっとの運営 延利用人数 合計 5, 2 7 5 名 (4, 2 9 4 名)

使 用 室 名	延利用者数	使 用 室 名	延利用者数
お食事処こみっと	4, 0 0 5 名	事務所	2 5 名
大会議室	4 6 5 名	印刷機使用	2 0 名
小会議室	7 3 8 名	相談	2 名
サークル室	2 0 名		

・お食事処こみっとの運営

来客延人数 4, 0 0 5 名 (3, 0 9 7 名) 売上合計 1,279,464 円 (986,619 円)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
来客数	326 名	313 名	316 名	342 名	402 名	316 名
売上額	81,620 円	87,550 円	116,001 円	126,521 円	146,411 円	129,191 円

1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
338 名	255 名	271 名	336 名	406 名	384 名
129,060 円	71,060 円	84,810 円	101,540 円	111,040 円	94,660 円

6) 外出支援サービス事業の受託運営 計 184 件 (185 件)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
17 件	17 件	16 件	19 件	20 件	19 件	16 件	9 件	19 件	9 件	8 件	15 件

障害者等移動支援事業（障害及び透析：透析はなし）の受託運営計 22 件 (35 件)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
2 件	2 件	1 件	3 件	1 件	2 件	2 件	1 件	2 件	1 件	3 件	2 件

7) 介護予防・日常生活支援総合事業受託運営

◎訪問型サービス

- ・訪問介護相当サービス

◎通所介護サービス

- ・通所介護相当サービス（社協デイサービス）
- ・通所型サービス A（湯の沢まち自慢クラブ）

◎その他の生活支援サービス ※前年度実績（ ）

- ・栄養改善を目的とした安否確認付き配食サービス ヘルパー事業所
週 5 回（月曜～金曜）
利用人数 74 名：一般 58 名 総合事業 16 名 （75 名）
延食数 8,405 食：一般 7,111 食 総合事業 1,294 食（8,878 食）

- ・定期的な安否確認及び緊急時の対応

実利用人数	8 名（8 名）	延利用回数	401 回（380 回）
-------	----------	-------	--------------

◎介護予防マネジメント（委託先事業所：居宅介護支援事業所 2 件）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
47 件	50 件	50 件	49 件	48 件	45 件	50 件	50 件	45 件	40 件	42 件	43 件	559 件 (580 件)

◎一般介護予防事業

- ・介護予防把握事業
- ・介護予防普及啓発事業（まち自慢クラブ事業）
- ・地域介護予防活動支援事業
- ・一般介護予防事業評価事業

令和6年度補助金等による事業の実施

◎秋田県介護テクノロジー活用支援事業費補助金

介護従事者の負担軽減や業務の効率化・生産性向上を図ることによるサービスの質の向上を目的に、グループホーム美里園に見守りシステム、介護保険システム、温浴システムを整備しました。

◎秋田県新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス継続支援事業費補助金

介護サービス事業所・施設が感染機会を減らしつつ必要な介護サービスを継続して提供できるよう、新型コロナウイルスの感染等による緊急時におけるサービス提供に必要な介護人材の確保や職場環境の復旧・改善に活用しました。

◎藤里町障害者支援施設等物価高騰対策事業費補助金

物価が高騰する中、障害者施設等が安定的な障害福祉サービスを提供できるよう光熱水費のかかりましの経費の一部に活用しました。

◎藤里町介護保険施設等物価高騰対策事業費補助金

物価が高騰する中、介護保険施設等が安定的な介護サービスを提供できるよう光熱水費及び食材料費のかかりましの経費の一部に活用しました。

◎令和6年度 活躍支援の拠点づくりプロジェクトの活性化

活躍支援事業（プラチナバンク事業、ひきこもり者等支援など）について、視察、講演やテレビ放映などをきっかけに全国の福祉関係者等とさらなる繋がりを広げる機会を持つことができました。

また、年齢や障がいの有無にとらわれない新たな形での地域住民交流事業（未知との遭遇カフェ）を行い県内外の大学生等とのつながり、社会福祉大会では大学生からの提言を町民にむけて行うなど、地域を巻き込みながら世代間交流も行うことができました。

視察受け入れ

No.	月 日	受け入れ団体等	地名	オンライン	参加者数
1	6月28日	上野村社会福祉協議会	群馬県		5名
2	7月3日	鹿角地区更生保護女性会	秋田県		23名
3	7月8日	小千谷市役所 健康・子育て応援課	新潟県		17名
4	7月9日	藤里町議会総務委員会	秋田県		7名
5	7月10日	山形県大石田町議会	山形県		5名
6	8月22日	十和田地区民生児童委員協議会	秋田県		16名
7	8月29日	萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課	山口県		2名
8	9月10日	若美地区民生児童委員協議会	秋田県		16名
9	10月7日	気仙沼市職員労働組合退職者会	宮城県		21名
10	10月16日	渡島西部四町議会議員連絡協議会	北海道		18名
11	2月14日	潟上市ボランティア団体連絡協議会	秋田県		18名
12	2月26日	佐久間様	秋田県		2名
			合 計		150名

講演等

No.	月 日	団体等	地名	オンライン	参加者数
1	6月10日	千葉商科大学 特別講義	千葉県		130 名
2	7月2日	活動交流サロン 職業訓練と就労支援①	大阪府	○	60 名
3	7月24日	令和6年度第1回市町村社協 常務理事・事務局長会議	岐阜県		70 名
4	8月29日	就労支援サミット IN 京都	京都府		200 名
5	10月3日	山形県民児協 令和6年度 生活援助活動推進協議会Ⅱ	山形県		180 名
6	10月17日	第57回全国社会福祉事業団大会	秋田県		350 名
7	11月8日～ 10日	愛知県 生活困窮者自立支援全国研究交流大会	愛知県	○ ハイブリット	1500 名
8	11月29日	障がい者サポーター養成講座	秋田県		30 名
9	12月8日	心といのちを考えるフォーラム	秋田県		70 名
10	12月15日	第4回日本公認心理士学会学術集会 千葉県大会	千葉県	○	70 名
11	1月15日	令和6年度三重県市町村社協職員セミナー	三重県		100 名
12	1月15日	三重県就労準備支援事業集合研修	三重県		50 名
13	1月20日	令和6年度由利本荘市生活支援体制整備事業 鳥海地区	秋田県		34 名
14	2月27日	由利本荘市社会福祉協議会 孤独・孤立対策研修会	秋田県		50 名
			合計		2,894 名

取材受入れ

No.	月 日	受け入れ団体等	地名	オンライン	参加者数
1	6月19日	秋田銀行 経理企画部	秋田県		2 名
2	8月6日～ 12月	NHK 新プロジェクトX取材	東京都		4 名
3	1月29日	農都共生総合研究所 (東北老健調査研究チーム)	東京都		5 名
			合計		11 名

その他

No.	月 日	受け入れ団体等	地名	オンライン	参加者数等
1	4月～7月	秋田看護福祉大学「地域福祉論」講師	秋田県		465名
2	4月～7月	未知との遭遇事業 (秋田看護福祉大学・千葉商科大学)	秋田県・ 千葉県	○ ハイブリット	4回
3	4月22日	ダイバーシティ 第1回提言案作成チーム会議		○	15名
4	6月10日	ダイバーシティ 第2回提言案作成チーム会議	東京都		15名
5	10月～3月	未知との遭遇事業 秋田看護福祉大学 (2月は大雪のため中止)	秋田県		5回
6	2月22日	NHK 新プロジェクトX 人生は何度でもやり直せる ～ひきこもりゼロを実現した町～	全国 放送		2回
7	3月18日	ABS ラジオ「マメダストーク」 ゲスト出演	秋田 県内		1回
8	3月22日	地域奉仕団体「しらかみ地の塩基金」 第三回顕彰式にて顕彰	能代市		